

令和4年12月20日(火)

国土交通省関東地方整備局



高崎河川国道事務所

お知らせ

大雪時にはチェーン指導を実施します

国道17号三国峠付近、国道18号碓氷バイパス付近では、降雪時の立ち往生車両等による重大な交通障害が発生する可能性があります。

これを防ぐために、大雪が予想されるときは現地に職員を派遣し、冬用タイヤやチェーン装着の確認・お願いを実施する可能性がありますのでご協力をお願いします。

なお、大雪時の不要不急の外出は避けていただくとともに、やむを得ず運転する場合は、冬用タイヤやチェーンを装着していただきますようお願いいたします。

注)実際のチェーン指導実施の有無や開始時刻は、降雪の状況等により判断いたします。

■高崎河川国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認できます。

ホームページ : <https://www.ktr.mlit.go.jp/takasaki/>

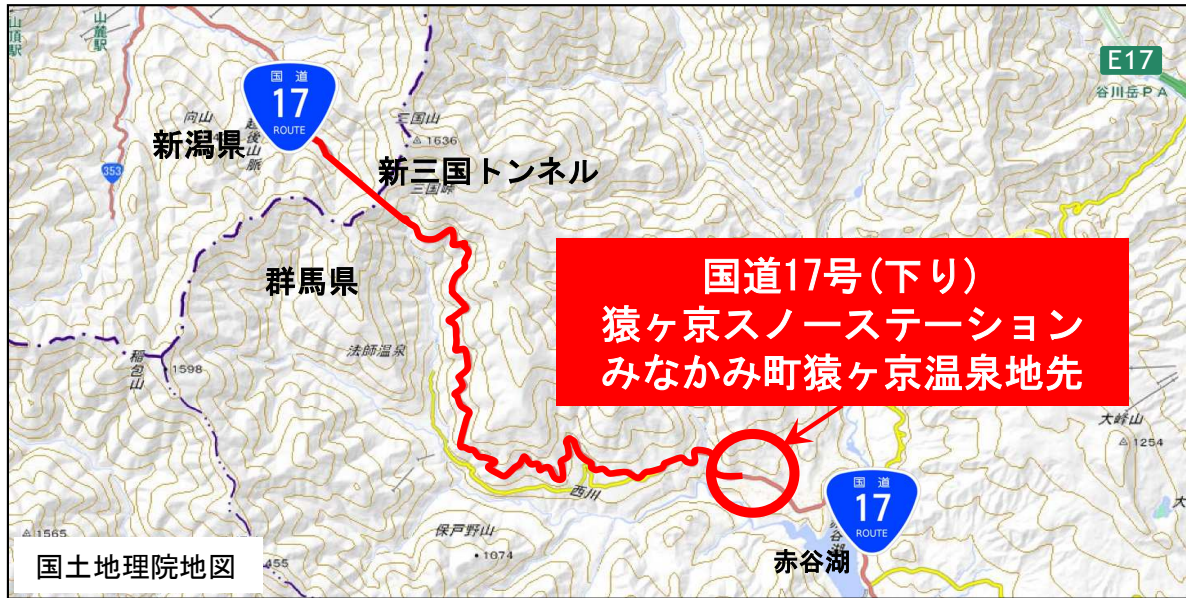
公式ツイッター : https://twitter.com/mlit_takasaki

チェーン指導実施予定箇所 位置図



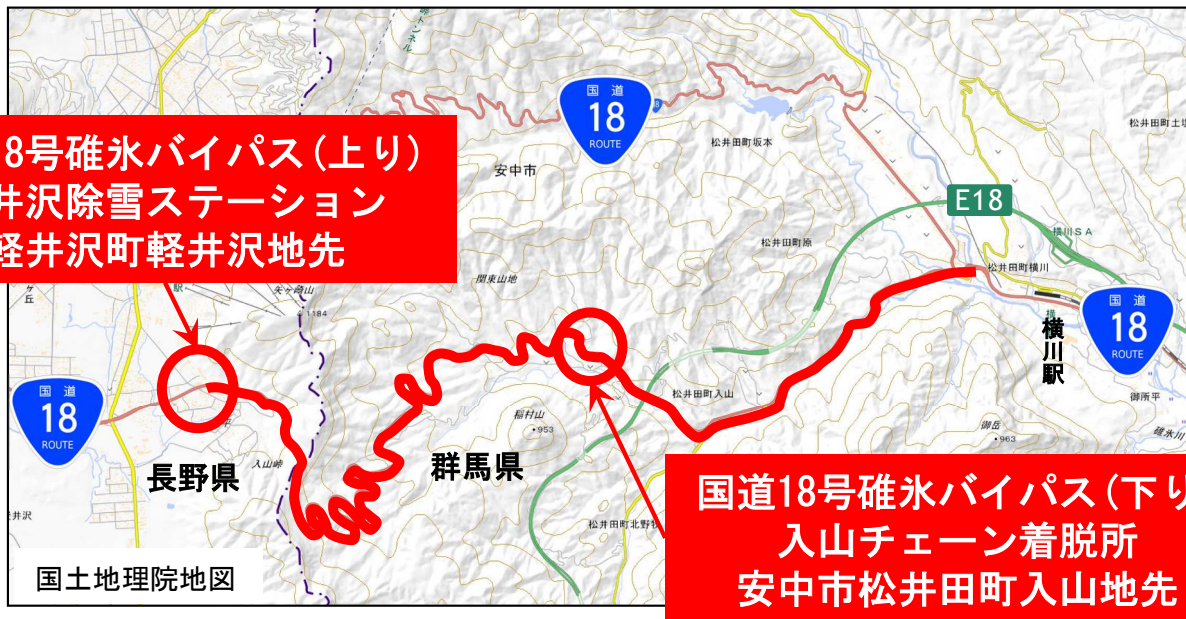
国道17号三国峠

国道18号碓氷バイパス



**国道17号(下り)
猿ヶ京スノーステーション
みなかみ町猿ヶ京温泉地先**

**国道18号碓氷バイパス(上り)
軽井沢除雪ステーション
軽井沢町軽井沢地先**



**国道18号碓氷バイパス(下り)
入山チェーン着脱所
安中市松井田町入山地先**

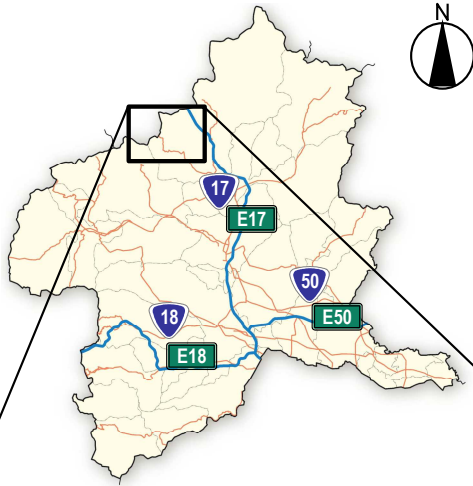
○立ち往生等により交通障害が発生するおそれがある場合、早い段階で通行止めを行い、集中的・効率的な除雪作業を実施してまいります。

国道17号三国峠について

高崎河川国道事務所にて整備を進めておりました新三国トンネルについては、令和4年3月19日に開通しました。

道路幅員が約3.0m増加し、大型車のすれ違いが容易になり接触事故のリスクが減少するなど、走行の安全性・快適性が向上していますが、引き続き、大雪の際には不要不急の外出は避けていただくとともに、やむを得ず運転する場合は、冬用タイヤやチェーンの装着をお願いいたします。

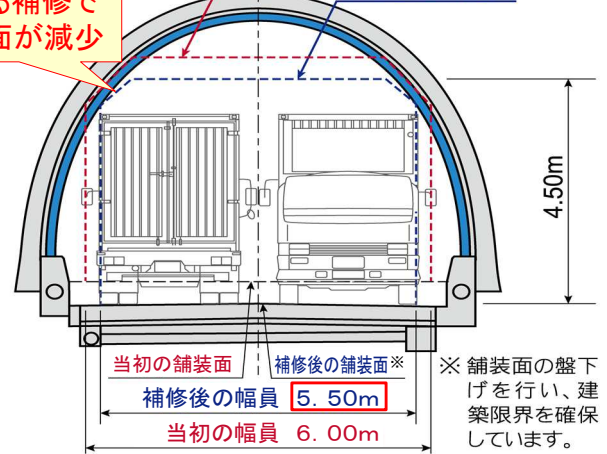
■新三国トンネルの概要



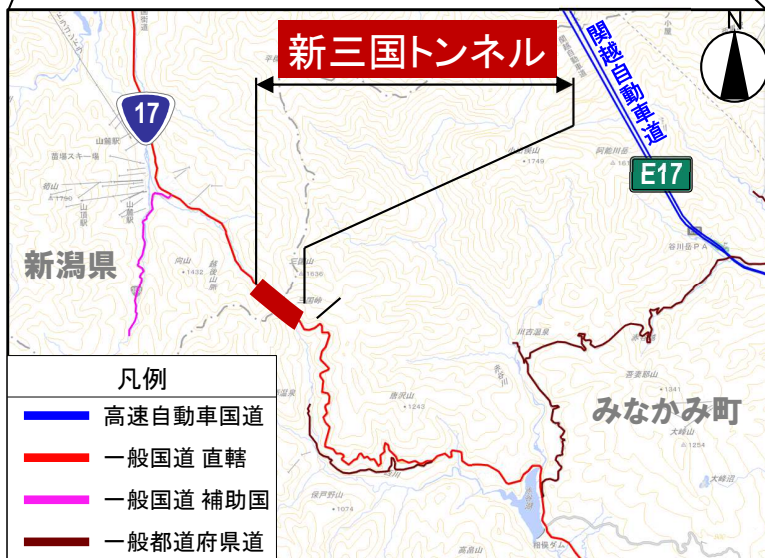
〔旧三国トンネル〕当初の建築限界

度重なる補修で内空断面が減少

補修後の建築限界



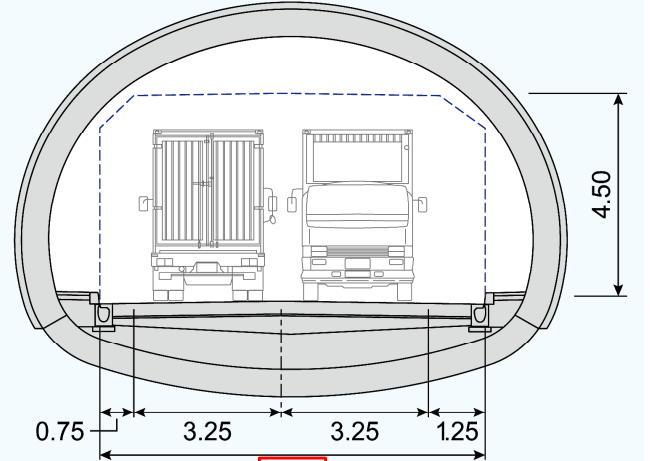
内空断面の縮小



新三国トンネル



〔新三国トンネル〕



幅員が3.0m増加

■利用者の声



旧トンネルはすれ違いが困難で、接触事故も発生していた。すれ違いを避けるため、トンネル手前で停車していた。
新三国トンネル開通後は、通りやすくなったと実感。
危険物輸送業 A社



旧トンネルは道幅が狭く、壁内の擦りや、対向車との接触リスクが大きいため、利用を控えていた。
運送業 B社



旧トンネルでは大型車のすれ違いが困難で、円滑な輸送に支障があった。
新三国トンネル開通後は、時間信頼性が向上した。
運送業 C社